

うおづ 市議会だより



市内中学 3 年生傍聴体験(12月定例会)

主 な 内 容

12月定例会・1月臨時会審議結果 …… 2～3
議員活動報告 …… 3
常任委員会審査内容 …… 4
代表・個別質問/中学生傍聴体験 …… 5～9
常任委員会行政視察報告/3月定例会日程/
議場見学/行政視察で来市された議会 …… 10～11
会議日誌/編集後記 …… 12

No.211

令和7年3月1日発行

令和6年12月定例会
令和7年1月臨時会

編集／議会だより編集委員会
発行／魚津市議会

〒937-8555 魚津市釈迦堂一丁目10番1号
☎ 0765-23-1041 e-mail gikai@city.uozu.lg.jp



うおづ市議会だよりは、「まもりがみいかわの守紙」を使用しています。
いかわの守紙は、新川地区の間伐材を有効活用することを目的として生み出された紙です。

12月定例会

12月定例会は、12月2日から12月20日までの19日間の日程で開会し、令和6年度一般会計・特別会計補正予算や条例の改正などについて審議しました。

可決した主な議案

補正予算

(単位：千円)

議案名と主な内容	補正前の額	補正額	補正後予算額
【一般会計】補正予算（第6号）	19,820,802	781,252	20,602,054
・ふるさと寄附推進事業		600,000	
・犯罪被害者等支援事業		616	
・市道維持補修事業		24,000	
・河川維持事業		3,500	
・生活保護事業		34,000	
・体育施設管理費		31,816	
・土地改良事業		21,227	
・子育て新婚世帯住宅取得支援補助金		13,000	
ほか25事業		53,093	
【一般会計】補正予算（第7号）	20,602,054	104,896	20,706,950
・人件費等		104,896	
【国民健康保険事業特別会計】補正予算（第1号）	3,364,676	592,760	3,957,436
【国民健康保険事業特別会計】補正予算（第2号）	3,957,436	3,856	3,961,292
【介護保険事業特別会計】補正予算（第2号）	5,395,826	258	5,396,084
【介護保険事業特別会計】補正予算（第3号）	5,396,084	3,735	5,399,819
【水族館事業特別会計】補正予算（第3号）	273,956	737	274,693

12月定例会審議結果一覧

議案

番号	件名	結果
第72号	令和6年度魚津市一般会計補正予算（第6号）	可決
第73号	令和6年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	
第74号	令和6年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	
第75号	魚津市犯罪被害者等支援条例の制定について	
第76号	魚津市行政手続における個人番号の利用等に関する条例の一部改正について	
第77号	魚津市基金条例の一部改正について	
第78号	魚津市立幼稚園条例の廃止について	
第79号	東蔵農村集落センターの指定管理者の指定について	
第80号	黒沢農村集落センターの指定管理者の指定について	
第81号	北山農村集落センターの指定管理者の指定について	
第82号	松倉農山村文化交流館の指定管理者の指定について	承認
第83号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度魚津市一般会計補正予算（第5号）について)	
第84号	令和6年度魚津市一般会計補正予算（第7号）	可決
第85号	令和6年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	
第86号	令和6年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	
第87号	令和6年度魚津市水族館事業特別会計補正予算（第3号）	
第88号	魚津市職員の給与に関する条例等の一部改正について	

番 号	件 名	結 果
議員提出議案 第 6 号	「空き家・空き地及び所有者不明土地対策の推進」を求める意見書について	可 決
議員提出議案 第 7 号	公立図書館の振興を求める意見書について	
議員提出議案 第 8 号	ひきこもり支援の強化を求める意見書について	

報 告

番 号	件 名	結 果
第 10 号	専決処分の報告について (事故による損害賠償の額の決定及びその和解について)	受 理

1 月臨時会

1 月市議会臨時会は、1 月24日に開かれ、令和 6 年度魚津市一般会計補正予算について審議しました。

1 月臨時会審議結果一覧

番 号	件 名	結 果
議案第1号	令和 6 年度魚津市一般会計補正予算（第 8 号）	可 決

補 正 予 算

(単位：千円)

議 案 名 と 主 な 内 容	補正前の額	補 正 額	補正後予算額
【一般会計】補正予算（第 8 号）	20,706,950	231,189	20,938,139
・低所得者支援給付金給付事業		108,800	
・プレミアム付き商品券発行支援事業		40,000	
・子育て世帯給付事業		53,742	
・社会福祉施設物価高騰対策支援事業		9,712	
・保育施設等物価高騰対策支援事業		1,488	
・公衆浴場物価高騰対策支援事業		72	
・飼料価格高騰経営安定緊急支援事業		2,030	
・漁業燃料等高騰対策支援事業		4,727	
・公共交通等燃料価格高騰対策支援事業		10,618	

●井原市・魚津市議会友好親善 交流事業

【日程】 10月29日～10月30日

【意見交換会】

テーマ

「小中学校の適正規模・適正配置について」



《井原市から来られた議員》

沖久教人議員（前列左から 3 人目）
三宅文雄議長（前列右から 4 人目）
三宅孝之議員（前列右から 2 人目）
成智議会事務局次長（2 列目左から 1 人目）

●議員研修会

【開催日】 1 月14日

【講 師】 東北大学大学院 情報科学研究科
河村和徳 准教授

【講演内容】

「住民が求める地方議会改革とは
ウィズコロナを意識して」
(オンライン講演)



《研修風景》

議員活動報告

常任委員会審査内容

民生文教委員会

● 12月16日

議案第72号、78号の審査
付託議案の審査

(主な質疑内容)

【魚津市一般会計補正予算(第6号)について】

◇学校のインターネット環境について

Q 小中学校のインターネットが繋がりにくいと聞いているが現状は。

A ネットワーク容量は、国基準を満たしている。タブレット自体やソフト等が影響している可能性もあり、今回診断を行う予定である。

◇体育施設の指定管理料について

Q 今回増額分は何の経費なのか。

A 燃料費と光熱水費であり、価格の高騰によるものである。

◇生活保護費について

Q 現状と見通しについて伺う。

A 昨年度と比較し相対的に増加している。施設入所費や医療扶助費の増が要因とみている。

◇犯罪被害者等支援金について

Q 条例施行前の犯罪被害者は対象か。

A 条例施行以後の犯罪被害者の方を対象としている。

【魚津市犯罪被害者等支援条例の制定について】

Q 支援金受給には、警察への届出が必要か。

A 必要である。届出を出していない場合は、届けるよう促していく。

Q 被害者への雇用支援は条例に盛り込まれているのか。

A 事業者の役割の中で、被害者への配慮と理解を求めるという形で盛り込んでいる。

【その他】

◇(仮称)室内温水プール整備事業の工期延長について

Q 来年6月末頃まで延長することだが、工事関係者ときちんと協議しているのか。

A 市、受注者、監理者で合意形成を取りながら、安全を優先に、かつ迅速な進捗ができるよう共有していきたい。

産業建設委員会

● 12月16日

議案第72号及び79号、82号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

【魚津市一般会計補正予算(第6号)について】

◇魚津市民バス車両更新事業について

Q 更新予定の2台のバスはリース方式であるが修繕費はリース代に含まれているのか。また、他のバスもリース方式なのか。

A 修繕費はリース代に含まれない。令和6年度末で10代のうち6台がリース方式である。

◇子育て新婚世帯住宅取得支援補助金について

Q 当初見込み件数からどれだけ上回ったのか。

A 当初予算の見込みは50件であったが、76件の申請が見込まれている。

Q 補助金支給対象者のうち市外から来られた方の人数は。

A 子育て及び新婚世帯は32人で、居住誘導区域内に住宅を取得する世帯は14人である。

【その他】

◇第2期魚津市6次産業化等推進戦略の策定について

Q 1期戦略の振り返りについて。

A 推進協議会委員の意見は、新たな担い手の創出、生産者の所得向上の視点を次期戦略に設定すべきという意見であった。2期戦略においてはそれらの視点の数値目標を設ける。

◇令和6年度(仮称)魚津DMO・まちづくり会社設立準備事業等について

Q どのような会社なのか。

A 市が出資する、第3セクターの株式会社である。

Q 事業総括マネージャーについて。

A 株式会社を設立した上でまちづくりの経験がある方を募集する。

Q 事業目標が必要だと思ふが。

A 案として11の事業計画を掲げている。トライアンドエラーで事業を育てあげていきたい。

企画総務委員会

● 12月17日

議案第72号及び83号、88号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

【魚津市一般会計補正予算(第6号)について】

◇アウトソーシング事業について

Q 具体的な業務内容は。

A 代表電話の取次ぎ、ごみや資源の分別に関する問い合わせ対応、学童保育事務費負担金の徴収入力、狂犬病予防接種事務などである。

◇ふるさと納税について

Q 大変重要な財源だと思ふが、今年度以降考えている取組等はあるか。

A 返礼品の品数の充実、受付サイトを増やすほか、通常の寄附とは別にガバメントクラウドファンディングについても取り組んでいきたい。

Q 宿泊連携等セットメニューはあるか。

A 新幹線と宿泊先のセットなどいくつかのメニューを用意している。体験型の返礼品についても現在

準備をしているところである。

【その他】

◇第7次魚津市行財政改革大綱(案)及び第7次魚津市定員管理計画(案)の配布並びにパブリックコメントの実施について

Q 世の中、人手不足の現状であり、今後定員数を確保できる状況になるのか。

A 正規職員だけでなく、会計年度任用職員の活用や、新規採用職員についても、新卒だけでなく社会人経験者の通年募集を増やしていくかなければならないと感じている。

Q 職員数の削減にあたり、AIの活用についての研究を考えているか。

A 現在、会議録等の作成に活用しており、職員の負担は少し軽減されつつある。



代表質問とは、市長の施政方針について会派を代表し大局的見地から行うものです。

県立高校再編方針をどう捉えているのか



自民党議員会 一問一答

せきぐち まさはる
関口 雅治 議員

富山地方鉄道について

活性化に向けた検討会議の内容について。

「第一回富山地方鉄道線のあり方検討会」が沿線7市町村長と新田知事で開催され、将来的な維持・活性化策について、全会一致で承認した。意見交換会では、安全対策などの短期的取組と、持続可能な鉄道路線の構築といった中・長期的な取組を分けて協議する必要があるとの意見があった。

Q 今後の魚津市長の考えを伺う。

A あいの風とやま鉄道と富山地方鉄道合わせて5駅あり、通勤・通学などの日常生活の重要な路線である。沿線自治体及

び県と一体となって協議する。

Q 魚津水族博物館やミラージュランド、埋没林博物館との回遊の関係性について伺う。

A 連携は、スタンプラリーの実施、アウトリーチ活動、連携したPR活動、割引券配布など、どちらの施設も集客力がある取組が必要で、県や運営事業者の「にいかわサークルパートナーズ株式会社」と協議、検討し地域一帯の魅力アップにつなげたい。

Q 今後の交流を進めるにあたっては中華人民共和国と日本の関係性、中華人民共和国と台湾の関係性を充分かつ冷静に判断し実施すべき。見解を問う。

A 関係性はそれぞれ異なり、政治的な複雑さや歴史的な背景を考慮する必要がある。我が国の政策を踏まえつつ、これまでの交流実績の積み重ねが大切であると認識している。

Q 学校図書館の環境について

(その他の質問事項)

Q 県教育委員会の2038年までに全県で統廃合や新設を進め、全日制34校を20校に減らす考えについて伺う。

A この再編は、現在の学校数、学級数を維持すると1学級当りの学生数が少なく、十分な教育的効果が得られないことが理由で、少子化の影響による課題と認識している。進学先として様々な選択肢は必要であり、市として必要な要望を訴えていきたい。

Q 交流を進めるにあたっては中華人民共和国と日本の関係性、中華人民共和国と台湾の関係性を充分かつ冷静に判断し実施すべき。見解を問う。

(その他の質問事項)



自由民主党議員会「響」 一問一答

くぼた みつひろ
久保田 満宏 議員

友好親善都市チェンマイ市との交流について

交流の取組実績の成果と総括を問う。

友好訪問団・ジュニア大使の派遣・高校生の相互派遣など、市民レベルでの交流が活発に展開されたことに大きな意義があった。とりわけ人生において最も多感な中学生や高校生がタイ王国の文化に直に触れ、現地の方々と交流を深めたことは、親善を深めるにとどまらず、グローバルな視点を養い、様々な分野で活躍できる人材の育成につながったのではないかと考えている。

Q 今後の交流を進めるのうに進めるのかを問う。

A 今後の交流の進め方、再開については関係各所

また、交流継続のためのアプローチの仕方が課題と考えているが、現時点でイメージすることが難しく悩んでいる。未来につながる持続可能な交流のあり方を研究する必要性を感じている。

Q 市民参加型のチェンマイ魚津友好親善の翼などの交流事業の再開が両国の相互理解につながるかと考えるが。

A 行政同士の交流や議員間の交流なども考えられるが、産業・経済面でつながりを築く民間交流や文化・教育・スポーツ面でのつながりを深める市民参加型の交流が活発になることが目指すべき姿ではないかと考える。再開については関係各所

(その他の質問事項)

個別質問とは、議員が市の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点を質すものです。

いじめ・SNS問題の対応と 家庭への啓蒙や連携強化を



よつば
あきお

野村 明男 議員

一問一答

コミュニティスクールについて

Q 学校内に地域学校協働本部を設置しては。

A 学校運営協議会委員に協働活動の連絡調整をお願いしており、今後、効果的な進め方を研究していく。

Q 学校のHPの学校要覧に、校長名や児童数等は表示すべきと考えるが。

A どんな情報を提供するか校長会で協議し、統一した基準、考え方を示すことが必要であると考えている。

いじめ・SNSについて

Q いじめと報告されない案件の傾向と問題の所在や対応を問う。

A 嫌な気持ちになったという事案は一定数あり、

SNSでの悪口・仲間外れもある。目に付きにくい場所で行われたり、心配されたくない、仕返し

が怖いという気持ちからいじめを否定する心理が働くこともある。人権意

識の指導、安全安心な学校づくりが重要である。

Q インターネットのルールや危険性について、家庭への周知や啓蒙がさらに必要ではないか。

A 学校ではネットトラブル防止教室等を実施しているが、学校のみでの対応は難しい。家庭での

スマホの約束等、学校と連携を強化し、協働して取り組む必要がある。

(その他の質問事項)

・就学前の発達障害児対応について

財政健全化計画目標値 財政調整基金十億円(市の貯金)を 2年前倒しで達成したが?



民進
たかひろ

寺崎 孝洋 議員

一問一答

令和7年度行政経営方針及び中期財政計画について

Q 10月発表の令和7から10年度までの「中期財政計画」の中に「公債費の推計」(借金返済の予測)があり、令和10年度以降16億円台となっているが、富山地方鉄道への支援や水族館建替えなどは加味されているか。

A 内容や時期が決まっていないので含んでいない。

Q 「公債費の推計」の内訳は「臨時財政対策債」と「建設事業債」で、年々「臨時財政対策債」が減り、「建設事業債」が増加している。その影響は。

A 前者は、その元利償還額の全額が国から財政

措置され、市の実質的な負担はないが、後者は、その元利償還額の一部が国から財政措置されるため、市の負担が増える。

Q 財政健全化計画の目標を前倒しで達成したが、不断の努力が必要である。業務の効率化やスクラップ&ビルドが必要では。

A 「事業の必要性」「事業手法の適正性」「事業規模の適正性」などを検証し、事業の規模縮小、廃止するケースもあると考えている。

(その他の質問事項)

・ガバメントクラウドの進捗について

・高等学校等における臨時期日前投票およびシチズンシップ醸成について

認知症ケア技法ユマニチュードを 市民の皆様知ってもらいたい!



市民自治をめざす会
みやさか
まさとし

宮坂 昌利 議員

一問一答

介護について

Q 認知症介護者に、認知症ケア技法「ユマニチュード」を知ってもらえるよう働きかけは。

A 認知症について正しい知識を持ち、ご本人やその家族の「身近な理解者」や「見守りの担い手」となる応援者「認知症サポーター」の養成講座を開設しているが、今年度

は、この講座の受講者を対象に、ユマニチュードの考え方を取り入れた、ステップアップ講座を開催した。今後は、ステップアップ講座ではなく、市民公開講座等を通じて周知できるよう検討している。

(その他の質問事項)

・人口減少と子育て政策について

・地域スポーツクラブ

・部活動地域移行について



人口減少問題の対策について



自民党議員会

しまだ
島田

おさむ
修 議員

一問一答

人口減少問題について

Q 11月1日現在、魚津市の人口は37,969人となり、第5次魚津市総合計画の目標を下回る。目標は高かったのか。

A 目標も高く、また、コロナ禍による出生数の減少と死亡数の増加で人口減少のスピードも想定より早まった。

Q 魚津市人口ビジョンは平成27年10月に策定されているが、高い人口目標は政策判断の誤りにつながりやすいのでは。

A 国の人口ビジョンの考え方を参考に策定しているが、現状を見据えた設定を検討していく。

Q 若者の地元定着の促進対策は。

A 魚津市定住応援サイ

Q 熱中症対策として、9月によつば小学校で実施された下校便での実証実験の結果は。

A 一定程度の利用があり、通学の安全性を維持する重要性を改めて認識した。

Q 不登校対策について

Q 各小学校への「校内すまいる」設置の効果は。

A 対象児童の約7割が利用につながり、不登校対策に一定の効果は出ている。

新庁舎建設費用の上限を設けるべき



市政クラブ

やぐらまさ
八倉巻

まさおみ
正臣 議員

一問一答

新庁舎建設事業費について

Q 将来的に市民の負担にならないように、建設費用の上限を設けるべきと考えるが。

A 概算事業費(約74億円)は建設資材価格や労務費が高騰していることから、今後の更なる上昇も見込んだ工事発注時点(令和9年度)における価格を想定して試算したもののだが、来年度以降に実施する設計段階において改めて詳細な金額を算出する予定である。建設費用の上限を設定することは現時点では想定していないが、この概算事業費(約74億円)が目安になると考えている。

防犯カメラについて

Q 本市の公共施設などの設置状況は。

A 民間等を含めた市全体としての正確な設置状況は把握出来ていないが、保育園やコミュニティセンターなど市が所管する公共施設における設置状況は75施設に屋外・屋内合わせて192台設置してある。



(その他の質問事項)

- ・職員の人材確保について
- ・住民手続きの利便性向上について
- ・ちゃんとこい魚津まつりについて

小中学校体育館の空調整備と地球温暖化により今後おこりうる被害対策について



自民党議員会

てらぐち
寺口

としみつ
俊光 議員

一問一答

災害対策について

Q 小中学校体育館の空調整備促進が必要である。

A 授業中の熱中症対策や防災機能強化の観点から必要性があると認識している。屋内運動場の空調設備新設等を対象とする臨時特例交付金が国会で審議中であり、有利な財源の活用について検討し、整備を計画的に進めたい。

Q 投票日の投票時間を短縮し削減できる経費を臨時や移動の期日前投票所開設に使用できないか。

A 先の衆議院議員総選挙では、全国の約4割の投票所で閉鎖時間が繰上げられた。本市でも投票率への影響を考慮しながら検討していくとともに、削減できる経費の活用方法についても研究する。

Q 地球温暖化について

Q 本市における海面上昇の対策を問う。

A IPCC(気候変動に関する政府間パネル)の2021年第6次評価報告書によると、熱膨張と南極大陸等の氷が溶けて、1901年以降世界平均海面水位は20cm上昇したとされる。国や世界の情報を共有し、考えてまいりたい。

選挙について

Q 投票日の投票時間を短縮し削減できる経費を臨時や移動の期日前投票所開設に使用できないか。

A 先の衆議院議員総選挙では、全国の約4割の投票所で閉鎖時間が繰上げられた。本市でも投票率への影響を考慮しながら検討していくとともに、削減できる経費の活用方法についても研究する。

地球温暖化について

Q 地球温暖化について

Q 本市における海面上昇の対策を問う。

A IPCC(気候変動に関する政府間パネル)の2021年第6次評価報告書によると、熱膨張と南極大陸等の氷が溶けて、1901年以降世界平均海面水位は20cm上昇したとされる。国や世界の情報を共有し、考えてまいりたい。

- ・事業のスクラップ&ビルドについて
- ・スポーツの振興とボランティア活動について

ＡＩオンデマンド交通の事業化について



公明党

なかせ としみ
中瀬 淑美 議員

一問一答

Ａ イオンデマンド交通の事業化について

Ｑ 新年度には現状の公共交通の維持継続事業費も計上される。この事業がどのように展開をしていくのか問う。

Ａ 令和７年度予定の実証運行では対象エリアの拡大、デマンド交通の需要の掘り起こしとともに市民バス利用者数への影響の調査が必要である。

デマンドそれぞれの特徴を活かし、市内全体の公共交通利便性向上に繋がるよう、取り組んでみたい。

Ｑ 「小１の壁」解消について朝における「小１の壁」に対する保護者の要望やニーズの把握は。

Ａ 学校からの情報により、把握している。朝の子どもの居場所の確保や教員の負担を増やさない取組の必要性を感じている。



(その他の質問事項)

- ・防災・減災対策について
- ・特殊詐欺被害への実効性ある対策について

市民プール建設工事遅延に於ける影響について



雄心会

まつくら いさむ
松倉 勇 議員

一問一答

市民プール建設工事遅延に於ける影響について

Ｑ 各方面に於ける影響とその対応を問う。

Ａ 小中学校の水泳授業、関係者の方々、利用を楽しみにされている市民の皆様に影響が出て申し訳なく思っている。一日も早く完成し利用できるよう、安全第一に努めながら整備を進めてまいりたい。

Ｑ 遅延はいかなる原因により起きたのか。またその責任の所在と対応は。

Ａ この工事は、ZEB Ready(ゼブレディ)を目指すことなどから、施工難易度が高い工事であることを認識していた。施工者によると、屋根を支える木材(CLT)と

鉄骨の複合的な梁の製作と施工の難易度が高く、想定以上に時間を要している。同時期に建設の大

阪万博の工事でも木材(CLT)が多く使用されたことにより、納期の遅れが生じ、製作が予定ど

おりに進まなかったことが主因とのことである。施工者と工期延長に係る協議の中で原因や事業費の増額の有無、責任の所在なども明らかにしていくことが必要かと思う。

(その他の質問事項)

- ・市長の各施策の進め方について
- ・市庁舎の建設について
- ・魚津駅東広場整備事業について

災害対策及び管理不全空家の影響と解決策



自民党議員会

おおしろう あきひと
大城 章仁 議員

一問一答

震災対応・災害対策について

Ｑ この１年間の検証・検討結果と対策について。

Ａ 備蓄品の分散備蓄、避難所開設担当職員や地区自主防災会へ鍵の事前配布を行った。今年度中に一時避難所へリモートロック等の設置を見込んでおり、避難所周知看板の設置作業も進めている。

Ｑ 特定空家及び管理不全空家の調査について。

Ａ 令和５年度の調査結果は、特定空家が３件、管理不全な空家は212件である。今年度中に管理不全空家の認定基準を取りまとめ、管理不全な空家が法に基づく管理不全空家に該当するかどうかの

作業を進めていく。地域自治の促進について

Ｑ 市内各ショッピングセンター等における行政の出先機関・窓口設置の可能性について問う。

Ａ 新たな設置は難しいが、コンビニ等のない地域では、コミュニティセンターへのコンビニ交付機の導入で地域住民の利便性向上につながる。今後、可能性について検討していく必要がある。

(その他の質問事項)

- ・行政手続き・情報発信について
- ・地方創生交付金について
- ・室内温水プールについて

個別質問

高齢化社会の中で、認知症対策に
対する考えと取り組みについて



日本共産党

一問一答

おかだ たつろう
岡田 龍朗 議員

市民への生活支援につい
て

**Q 重点支援地方交付金
の事業施策の考えは。**

A 住民税非課税世帯1
世帯につき3万円の給付
とともに、子育て世帯は
子ども1人につき2万円
の上乗せ給付を予定して
いる。市民や事業者の支
援事業も検討している。

認知症対策について

**Q 認知症に対する理解
周知の取組は。**

A 認知症サポーターの
養成講座の実施や地域の
ふれあい・いきいきサロ
ン等で周知を図っている。

**Q 認知症初期集中支援
チームによる支援の具体
的内容はどうか。**

A 市内在住の在宅生活
の方で、診断を受けてい

ない方、医療・介護サー
ビス受けていない方等に
対し、早期の診断・対応
ができるよう地域包括支
援センター内に設置し、
専門医療機関の医師、看
護師等が配置されている。

**Q 議会行政視察を踏ま
え、脳の健康度チェック
診断についての考えは。**

A 市HPの認知症地域
支援サイトで、初期症状
を診断できるようにして
いる。脳の健康度チェッ
クは本人、家族が認知症
に関する意識を持つこと
で、適切な治療に繋がる
と考えている。

(その他の質問事項)

・農業について
・片貝山ノ守キャンプ場
について

本当の市民参画なくして、いいものは
できない。魚津市に必要なのはマーケ
ティングオリエンテッドな街づくり



立憲

一問一答

こしかわ たかふみ
越川 隆文 議員

魚津駅東広場整備事業に
ついて

**Q 魚津駅東広場整備事
業での事業目的は駅前の
人流を増加させることだ。
道路を潰して広場にする
のだから利便性と広場の
機能はトレードオフにな
るが勝算は。**

A 令和5年度の魚津駅
周辺の1日当たりの公共
交通機関延べ利用者数
は、あいの風とやま鉄道
約3,700人、富山地
方鉄道約1,000人、
市民バス約160人、計一日
約4,860人の利用が
ある。個別の目標値は定
めていないが、第5次魚
津市総合計画では公共交
通機関利用者を令和元
年の261万3,511人か
ら令和12年には264万人へ
たい。

企業誘致について

**Q 魚津市の企業誘致は
まとまった土地が用意で
きないことで苦戦してき
た。産業用地の準備や人
材育成など富山県や企業
群と一体となったコンソー
シアムを形成し先行投資
で誘致競争を勝ち抜こう。**

A 企業誘致は産業用地、
人材の育成・確保等様々
な条件を総合的に評価・
実施されるものである。
国や県と歩調を合わせ企
業誘致に取り組んでいき
たい。



中学3年生市議会傍聴体験

魚津市内の中学3年生が市議会12月定例会
の代表・個別質問の傍聴を体験しました。

昨年に引き続き、社会科公民分野の授業の
一環で、地域の課題に関心を持ち、主権者意
識を高めてもらおうと、魚津ライオンズクラ
ブが企画され、東部中学校140人、西部中学校
126人が議場を訪れました。生徒たちは議員の
質問、市長や市幹部の答弁に真剣に耳を傾け
ていました。

生徒からは「今まではあまり政治に興味を
持つことができなかったが、今回の経験で少
し興味を持つことができた。これから大人に
なって選挙権を持った時にはしっかり選挙に
参加し、少しでも政治に参加していきたい。」
「私たちの生活に深く関わる問題について、
慎重に話し合っていてありがたかった。」な
どの意見がありました。

この体験をきっ
かけに、市政をよ
り身近なものと思
い、興味関心を持
つていただければと
思います。



民生文教委員会

【日程】

10月21日～23日

【視察先】新潟県長岡市

(社福)長岡福祉協会高齢者総合ケアセンターこぶし園

【視察事項】地域包括ケアシステムについて

【概要】住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する「サポーターセンター」を市内19カ所に開設。地域で暮らしながらサービスを受けることができる。

【所感】住み慣れた地域で安心して暮らせる空間である。地域住民の憩いの場の提供や、民間企業と協働での施設整備等、地域や民間企業の理解・協力も得て運営しており大変参考になった。



【視察先】埼玉県草加市

【視察事項】認知症対策事業(認知症検診事業)について

【概要】60歳及び65歳以上を対象に費用負担無しで認知症検診を実施している。検診後は医師の判定により、予防指導や受診の継続、必要に応じて2次医療機関へつないでいる。

【所感】「認知症」ではなく「脳の健康度」と表記する等、受診しやすい工夫をしているが、受診率向上に苦慮しており、周知広報が大切だと感じた。認知症ガイドブックの作成、見守りや相談を行う「やすらぎ支援員」等に取り組みだしており、重要な取り組みだと感じた。

【視察先】新潟県上越市

【視察事項】コミュニティ・スクールについて

【概要】平成24年度、市内全小中学校にコミュニティ・スクール(CS)を設置。地域学校協働活動、学校運営等の熟議・協議はCS、地域学校協働活動の実践は地域青少年育成会議、そこに学校も加わり様々な活動を協働で行っている。

【所感】以前から地域と学校の連携を進めていたことからスムーズにCSが設置されたのだと感じた。魚津市も取組が始まっているが、CSへの地域の理解・周知、人材の確保等が課題である。



【視察先】新潟県妙高市

【視察事項】学校給食の充実や食育推進について

【概要】中学校まで完全無償化。全小中学校で自校炊飯を行い、地元産米や学校活動に関連する食材の使用、メニューの人氣投票等により美味しい給食を提供し、残食の減少や食育指導に取り組んでいる。

【所感】子供達が登校したくなるよう週の始まりを人氣メニューにしたり、学校や保健師と連携し肥満傾向の子供に栄養指導を行う等、栄養士の意識の高さに感心した。本市もできるところから取り入れたいと感じた。

産業建設委員会

【日程】

10月21日～23日

【視察先】

熊本県企業立地課

【視察事項】半導体事業に対する支援策について

【概要】熊本県は国策事業として半導体事業世界一の台湾のTSMCの誘致に成功した。総額1兆円超えの投資で、熊本県のみならず九州全体がシリコンアイランドとして半導体サプライチェーンを構築している。熊本県の企業誘致戦略やTSMCの操業に伴う経済波及効果や雇用・環境への影響などの状況を学んだ。

【所感】熊本県の半導体産業振興策や企業誘致の現状について理解を深めることができた。魚津市においても、これらの取組を参考に、地域産業の発展に向けた具体的な施策を検討する必要がある。特に、人材育成やインフラ整備、情報提供の強化が重要な課題であると考える。

える。

【視察先】

福岡システムLSI (Large Scale Integration) 総合開発センター

【視察事項】新事業創出及び企業の育成支援について

【概要】福岡県は、産業技術イノベーションセンター、福岡半導体リスクリングセンター、福岡システムLSI総合開発センターを中心に、半導体産業支援に積極的に取り組んでいる。産学連携、人材育成、インキュベーション支援など、多角的なアプローチで地域の半導体産業の発展を促進している。

【所感】人材の確保及び教育が大事であり、行政がその支援を強力に行う必要があると感じた。中小企業はもとより大手企業でも単独では技術開発・技術習得は難しく、そのため産学連携でそれらを高める仕組みが大切である。また、地場中小企業

での新製品開発や人材育成には時間とコストがかかるという企業の負荷を

「福岡システムLSI総合開発センター」が軽減しており、地域全体で「シリコンアイランド」にしていこうという気概が感じられた。

【視察先】

Gcomホールディングス株式会社

【視察事項】地方議会と住民を繋ぐサービス「まちだん」

【概要】福岡市の活力ある企業の一つであり、自治体関連のIT商品開発マーケティング手法や新規開拓事業に取り組んでいる。

【所感】Gcomは設立50年を経たIT事業者の老舗であり、IT時代のスタートアップを考える際には大いに参考になる。事業者であった。



企画総務委員会

【日程】

11月19日～20日

【視察先】

(一社)こもろ観光局

【視察事項】

浅間山ボルケーノラブ活について

【概要】

平均50%以上のカップル成立率の婚活イベントで人気を集めている。参加者は登山を通じて出会いを楽しむことができ、現在までに121組のカップルが成立し、8組の成婚が報告されている。

【所感】

行政のイベントにありがちな「少子化や人口減対策で移住を勧める」空気は好まれないとし、カジュアルな雰囲気づくり、また、地元のスィーツや温泉とも絡めた観光地での企画であるところの気軽さがある。当市でも片貝洞杉、水族博物館、蟹気楼や海の幸、果樹などを企画に取り入れることで、魚津の魅力を引き出しながらのパートナー探しとなるのではないかと考える。

【視察先】

(株)高野不動産

【視察事項】

おしゃれ田舎プロジェクトについて

【概要】

元市職員の高野氏らにより、小諸駅前のシャッター街の再復興、「若い世代が出かけたくなるまち」を目指し活動している。具体的な活動内容は田舎で開業したい人と、空き店舗のマッチングで、開業希望者に事業内容や要望に合った物件を紹介している。

【所感】

本市でもシャッター化が進んでいる。リーダーとなり、町おこしを真剣に考える人や店舗所有者、行政、地域等の協力があつてこそなし得ることだと感じた。

【視察先】

長野県茅野市

【視察事項】

茅野版Maas実証実験AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」について



【概要】

平成28年にバス路線の大幅再編成を行ったが、利用者数は回復せず、AIオンデマンド交通を導入したハブ&スポーク型の地域公共交通体系への転換を図った。令和2年度に6か月間「のらざあ」を実証運行し、令和3年度に利用者や住民への周知、令和4年度9月末に13の生活路線バスを廃止、10月から本格運行開始した。合わせて朝夕の通学・通勤バスの本格運行も開始した。

【所感】

交通弱者である高齢者や学生の効率的な移動手段を確保するため、必要不可欠な取組である。本市においても実証実験が始まっていく。運転手不足や料金設定による収支バランスなど課題は多い。まずは茅野市のように利用希望が高まる取組を期待したい。



行政視察で来市された議会

- 【長野県伊那市議会 総務文教委員会】(10月28日)
 - ・小中学校のプールのあり方、プール授業の取組について
- 【東京都立川市議会 立憲ネット緑たちかわ】(1月16日)
 - ・エネルギーの地産地消について
- 【新潟県上越市議会 市民クラブ】(1月22日)
 - ・災害時トイレトレーラーについて
 - ・海の駅蟹気楼について

議場見学



- 税金探検団(11月14日)

道下小学校6年生
税金の使い道などを学びました。

議 会 日 程

令和7年3月定例会

2	28	金	本会議開会	午前10時(提案理由説明)
			予算特別委員会	午後1時30分(現地調査)
3	10	月	本会議	午前10時(代表・個別質問)
	11	火	本会議	午前10時(個別質問)
	12	水	予算特別委員会	午前9時
	13	木	予算特別委員会	午前11時
	14	金	予算特別委員会	午後1時30分
	18	火	民生文教委員会	午前10時
			産業建設委員会 (現地調査)	午後2時30分 午後1時30分
	19	水	企画総務委員会	午前10時
	21	金	本会議	午後1時30分(討論、採決)

※会議の予定は変更する場合があります。

市議会を傍聴しませんか

本会議と委員会は、どなたでも傍聴できます。
市民の生活に関わる市の条例や予算などがどのように審議・決定されているのかご覧になりませんか？
市役所4階の傍聴受付で、住所、氏名等をご記入の上、入場してください。

議会中継を見よう

生中継 ・インターネットで見る

魚津市議会中継

検索



・NICE TVで見る 092CH

再放送 ・NICE TVで見る 092CH



録画配信

魚津市議会録画配信

検索

(本会議・常任委員会について見るができます。)

会議録の検索をしよう

本会議の会議録をご覧いただけます。

魚津市議会会議録

検索



議会だよりを魚津市LINE公式アカウントから見るができます



←登録はこちらから

魚津市LINE公式アカウントを友だち登録し、①メニュー画面の「広報・HP・SNS」をタップしてください。

①



市章をタップしてください

②



右へスクロールし、議会だよりをタップ！

会議目録

10月 21日～23日

民生文教委員会行政視察
産業建設委員会行政視察

11月 1日 各派代表者会議

12日 議員協議会

19日～20日

企画総務委員会行政視察

25日 議会運営委員会

12月 2日 議会運営委員会

本会議(提案理由説明)

全員協議会

12日 議会運営委員会

本会議(代表・個別質問)

13日 全員協議会

本会議(個別質問)

各派代表者会議

16日 民生文教委員会

産業建設委員会・

地域振興とまちづくり(特)

17日 企画総務委員会・

地域振興とまちづくり(特)

議会運営委員会

公共施設再編整備(特)

20日 本会議(討論、採決)

議会だより編集委員会

議員協議会

1月 8日 議会運営委員会

各派代表者会議

14日 議員研修会

議員協議会

17日 議会運営委員会

全員協議会

公共施設再編整備(特)

24日 議会運営委員会

臨時会

民生文教委員会

産業建設委員会

議会だより編集委員会

※(特)は特別委員会

編集後記

12月定例会は、市内中学3年生が昨年同様、傍聴に来てくださいました。少しでも魚津市政に興味を持ってもらい、将来は魚津市を共に盛り上げていきましょう。

魚津市議会は、皆さまの声をしっかりと受け止め、より良い市政運営を目指して日々活動しています。これからも市民の皆さまとの対話を大切にして、地域課題の解決に向けて努めてまいります。

是非一度、傍聴にいらしてください。引き続き、議会活動へのご理解のほどよろしくお願いいたします。

(宮坂 昌利)

議会だより編集委員会

委員長 八倉 孝正 臣

副委員長 島田 修

委員 寺口 俊光

宮坂 昌利